

# ごみと資源の ゆくえ

ちゃんと分別すると資源化  
できるごみがあるのね！



ごみにまつわる  
資源リサイクル

PETボトル  
再生用品

缶・びん・  
ペットボトル



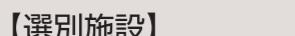
【資源リサイクル  
センター】

缶・びん・ペットボトルを分  
けたり、その他のものや汚  
れたものを取り除きます。

【リサイクル工場】

缶はもう一度缶や建物の材  
料などに。びんは、ガラスび  
んの材料などに。ペットボト  
ルはもう一度ペットボトル、  
制服やシャツなどの繊維製  
品の材料などに。

容器包装  
プラスチック



【選別施設】

容器包装プラスチック以外のものや  
汚れたものを取り除きます。

【リサイクル工場】

プラスチック製品や鉄をつ  
くる際の材料などに。

大型ごみ



(燃えないもの)



燃えないごみ



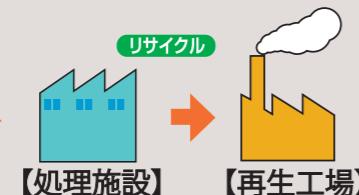
【破碎選別施設】

ごみを小さく砕き、金属回収もします。



【布施畠環境センター】  
ごみを埋め立てます。

カセットボンベ・  
スプレー缶



【大阪湾  
フェニックスセンター】  
(六甲アイランド沖の埋立処分場)  
ごみを燃やしたあとの灰を  
埋め立てます。

燃えるごみ



【クリーンセンター】  
ごみを燃やします。

新聞・雑がみ・  
段ボールなど

【資源集団回収】 → 【回収業者等】 → 【製紙工場】  
回収後、品目ごとに選別します。新しい原料がつくられます。

# まずは2R、そしてリサイクル

なぜ、まずは2Rなの？

リサイクルはとても大切な取り組みですが、リデュースやリユースに比べて、回収したものを運んだり、製品化するときに、電気や燃料などのエネルギーが多く必要です。ごみを減らすためにまずは、より環境にやさしいリデュースやリユースの2Rに取り組むことが重要です。

まずは2Rを心がけましょう



まずは、  
ごみになるものを  
減らしましょう

まずは2Rを心がけましょう

つぎに、  
ものを繰り返し  
大切に使いましょう

まずは2Rを心がけましょう



そして、  
もう一度 資源として  
活用しましょう

まずは2Rを心がけましょう



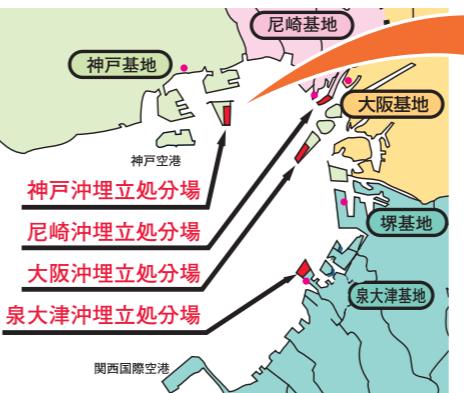
どうしても残ったものがごみになります。



## 大阪湾広域臨海環境整備センター(大阪湾フェニックスセンター)

毎日の暮らしや、さまざまな産業活動からは膨大な量のごみが出ます。  
大阪湾フェニックスセンターは、近畿2府4県168市町村、約2000万人から出るごみを燃やしたあとの灰などを適正に最終処分(埋立)して、暮らしと経済を応援しています。

目的:大阪湾フェニックスセンターには、2つの大きな目的があります。  
①大阪湾圏域の広域処理対象区域から発生する廃棄物を適正に処理し、大阪湾圏域の生活環境の保全を図ること。  
②新たな埋立地を活用した港湾の秩序ある整備により、港湾機能の再編・拡充を図ること。



<http://www.osakawan-center.or.jp/>  
大阪湾フェニックスセンター 検索

